

2 個別事業評価調査

団体名: 与謝野町

事業名		文教施設整備事業				
事業の概要		園児・児童が安全・快適に教育活動に専念できる環境を整えるとともに、安心・安全な学校給食を提供することで、児童生徒の心身の健全な発達に資するものである。また、民俗資料の保存及び活用を図るため、民俗資料収増庫を設置するものである。 < 小学校施設整備事業 > ・ 下水道接続事業 (山田・桑飼小) 工事、設計委託、監理委託、(与謝小) 設計委託 ・ 遊具整備事業 (与謝小) コンビネーション撤去、設置、(加悦小) リングタワー・雲梯・シーソー・吊り輪撤去、ジャングルジム設置、(岩滝小) シーソー・ジャングルジム・ほんとう棒撤去、ジャングルジム設置、(岩屋小) 雲梯設置、桑飼小 オーションウエーブ・シーソー撤去、(石川小) オーションウエーブ撤去 ・ 岩屋小学校高架タンク架台改修工事 ・ プール等改修事業 (加悦・桑飼小) プール濾過機濾過材入替工事、(三河内小) プール浄化装置改修 ・ 岩滝小学校教室天井張替 ・ 山田小グラウンド用旗掲揚ポール取替 < 幼稚園施設整備事業 > 岩滝幼稚園トイレ改修工事(天井張替、腰板修繕、内装ペンキ塗り等) < 文化財保存整備事業 > 民族資料収蔵庫設置等工事 < 給食センター施設整備事業 > 弁当箱、休憩室置、給食用食器、移動台・作業台・パンラック・運搬車購入				
		事業期間	平成21年度			
		総事業費	44,604	本年度事業費	44,604	交付金交付額
事業評価	事業の必要性	少子化に伴い児童生徒数は年々減少する一方で、学校教育に求められる役割はますます大きくなってきている。このような中、学校間で格差が生じている施設の整備を早急に解決し、充実した教育環境を確保することが必要となっている。				
	事業の有効性	文教施設の充実、児童生徒の健全な心身の育成には不可欠なものであり、安心・安全に教育活動に専念できる環境を整えるべく本事業を実施する。				
	事業の効率性	本事業により、児童生徒の生活環境を安全・快適に維持することができる。				
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果				
		2 住民の自治意識を高める成果 施設整備に関わる不具合で児童生徒の活動が制限されることなく、思う存分活動でき、子どもたちの創造性を十分に育て発揮できる環境を整えることができる。				
		3 リーディング・モデル成果 施設整備に関わる不具合で児童・生徒の活動が制限されることなく、思う存分活動でき、子供たちの創造性を十分に育て発揮できる環境の整備に資する。				
4 広域的波及成果 年少期に充実した施設で各々の個性を伸ばせる様な教育を受けることで、明日を担う人材の育成に資するとともに、愛郷心を育む源となる。						
5 行財政改革に資する成果 老朽化した施設の整備や、既存の施設に新たな設備を追加することで、施設の長寿命化を図り後年度の財政負担の軽減に資する。						
6 その他の成果						

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。